



越谷南ロータリークラブ会報

会長 岩淵秀一 幹事 染谷宗一 会長エレクト 小林光蔵

R I 会長テーマ 「奉仕を通じて平和を」

クラブ会長テーマ 「奉仕を楽しむ為に60名会員の達成を」

平成24年12月13日 第1888回例会

ロータリーソング斉唱「手に手をつないで」

ゲスト・ビジター紹介

越谷南 RC 米山奨学生 馬俊涛君

会長挨拶

皆さん今日は、早いもので今日は年次総会を開催する迎える日になりました。また、上半期のクラブ協議会も合わせて開催をこなっております。本日の年次総会が終わりますと、いよいよ小林エレクト・中島副幹事にバトンタッチになります。岩淵・染谷年度も残すところ、後半マラソンで言えば折り返し地点に到達したわけでありませぬ。かといって気を抜くわけでは有りませぬ。下半期の6ヶ月間も会員の皆様のご協力とご支援を頂きながら頑張っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

今日は12月第2週の例会でございます。また越谷の歴史の続きをさせていただきます。

今日は 左甚五郎と越谷 についてのお話です

日光山の徳川家康廟（後の東照宮）は、寛永13年（1636）4月陽明門をはじめ華麗なる諸堂が竣工し、3代将軍家光の盛大な日光参詣がおこなわれた。この日光廟内諸堂の建設にあたっては、飛騨の国（現岐阜県）などから多くの工匠が徴用されたが、このなかに名工中の名工として左甚五郎の名があげられ、左甚五郎の作品にまつわる伝説が数多く語りつがれている。

一説によると、左甚五郎は実在の工匠でなく、「左」は「飛騨の」が「ひだり」になまったもので、飛騨の番匠を総称して左甚五郎にしてしまったのではないかとされている。

いずれにせよこれら飛騨工匠は江戸に呼び寄せられ、日光街道を通行して日光に向かったとみられる。こうして日光街道筋には甚五郎が建立したと言う堂舎や彫刻作品だとする伝承が多いのであろう。越谷地域に限ってみても、大泊慈眼寺境内の観音堂や大房大江の薬師堂がそれである。いずれも左甚五郎が日光に向かう途中、一夜のうちに堂舎を建立し「うるし千貫、朱千貫を」「朝日さす夕日輝く花の下」に埋めて立ち去ったと伝えている。

さらに天文3年（1534）の開山を伝える蒲生村の真言宗清蔵院の山門に掲げられている龍の彫刻も左甚五郎の作だといわ

岩淵秀一会長



れている。（この清蔵院は越谷南RCの奥野会員さんが住職をしているお寺さんです）。この清蔵院山門の龍に関するの伝承によると、日光に向かう甚五郎が途中清蔵院に一夜の宿を乞い、ていちょう接待されたお礼として龍を彫刻していった。住職は喜んでこの龍を山門にかけたが、それからというもの毎晩のように寺院付近の田畑が荒らされるようになった。村人たちに不寝番をつけて耕地の見回りを続けたところ清蔵院山門の龍が門を抜け出して夜遊びしていることがわかった。村人は住職に龍を出歩かせないよう頼んだため、住職は龍の眼に釘を打ち込んだが龍はこれに怒り、田畑に四斗樽ほどの足跡をきざみつけながら作物を荒らし回った。

これに驚いた住職は龍の眼から釘を抜き取り、そのかわり金網で龍を囲ったところ、以来龍の出歩きは止まったという。ちなみに清蔵院山門の龍には現在も金網が張られたままである。おそらくこの伝説はすばらしい彫刻品を長く後世に伝えるため、これを疵ついたり破却されたりしないように、とられた夢のふくらむ生活の知恵であったろう。ところで十数年前のこと、清蔵院本堂の改修工事が施工されたがこのとき寛永15年2月の日付けで「是門ノ作者和白□□南ゴウリハグ村、井ノ乃久次郎立花家次」との文字が読み取れる山門の棟札が発見された。このうち読み取れない和白□□は、あるいは和泉の国（現大阪府）南部であるかもしれない。この清蔵院山門を建立した久次郎が日光東照宮造営に参加したかどうかは不明ながら寛永15年という年代から推して、これに参加した工匠とみても不自然ではない。だとすればその途中何かの機縁で清蔵院と知り合い、東照宮の落成後再び蒲生を訪れて山門を建立したのかも知れない。現在の山門はその後の建築物とみられるが、龍の彫刻は寛永15年のときのものともみてよいだろう。

以上会長挨拶と致します。

参考文献

越谷の歴史物語（第三集）

幹事報告

染谷宗一幹事

1. 越谷市国際交流協会より「越谷市国際交流だより」が届いています
2. 第8グループ有志麻雀大会の案内が来ています。
3. 第8グループ合同新年会登録費振込の依頼がガバナー補佐より来ています。
4. 越谷平成ライオンズクラブより越谷3クラブ合同新年例会開催の案内が来ています。
5. 2012-2013年度第3750（韓国）地区訪日団受入れ名簿が来ています。

6. 吉田さんよりインドネシアのお土産をいただいています。

委員会報告

◇プログラム委員会 水町俊介委員長
例会終了後、プログラム、出席、SAA 合同の委員会を開催します。

◇親睦委員会 清村勝之委員長
15日にクリスマス家族同伴親睦夜間例会が開催されます。現在の出席予定者は70名強です。次にガバナー補佐企画の麻雀大会が1月5日土曜日に開催されます。参加をお願いします。

◇新世代委員会 野呂田昭仁委員長
平成25年1月5日～10日までの青少年訪日団の各会の出欠をFAXにてお願いいたします。

◇国際奉仕委員会 濱野高成委員長
先日から台中南RCの子弟が日本に来られています。本日18時30分サンオークにてウェルカムパーティーを開催します。多数のご参加お待ちしております。またスマイルの御協力をお願いします。

◇増強委員会 中島頼光委員長
新会員募集資料を製作しました。下期から使用したいと思いがすが写真が足りませんので、お持ちの方は御協力をお願いします。

◇ハイキング同好会 石塚一男委員
平成25年1月12日土曜日、東京谷中方面にハイキングに行きます。参加をお願いします。

3分間スピーチ

今月は、「家族月間」です。ロータリーの特別月間は、7月と5月を除いて毎月あります。私が入会した当時は、1988年ですが、9月に青少年活動月間・10月職業奉



情報委員会 池田玄一委員

仕月間と米山月間・11月ロータリー財団月間・2月世界理解月間・4月雑誌月間の5ヶ月間だけでした。12月が家族月間となったのは、2004年からです。これらの月間を指定するのは、国際ロータリーの理事会です。(米山月間は日本だけです。)その目的は、クラブだけでなく、ロータリアン一人一人が、ロータリーの活動に参加することを強調するために設けられています。RI理事会は年4回開催され(規定審議会は3年に一度)、国際ロータリーの方針が決定され、その一環として特別月間の指定がなされるわけです。

家族月間は、1995-96年度ハーバート・ブラウン会長が「世界平和は地域、家族から始まる」との考えを表明しました。そして1995年11月の国際ロータリー理事会において、2月の第2週を「家族週間」と指定することになりましたが、2003年7月の同理事会において、2003-04年度ジョナサン・マジアベ会長が、家族の重要性を主眼にしたことを称え、12月を「家族月間」と指定しました。これによって「家族週間」は廃止されました。家族月間は、ロータリアンにプロジェクトや活動、行事を通じて家族と地

域社会へ献身を示すと共に、クラブにはロータリー家族委員会の設置を奨励しています。

世界平和の第一歩は家族からです。この月間を大切にしてくださいと思います。

米山奨学金授与

独協大学ローターアクトクラブでクリスマスパーティーを開きます。

就職活動をしてきましたがこの度「山きゆう株式会社」より内定をいただきました。今後もよろしくをお願いします。

馬俊涛君



クラブ総会

定数確認

クラブ会則16条の変更、追加について

承認

会則参照

2013~2014 年度理事・役員発表

小林光蔵エレクト

資料参照

各会員様には次年度も御協力をお願いします。

クラブ協議会

上半期事業報告

- ◇ クラブ管理常任委員長/中島頼光
順調に事業を行っています。下半期もよろしくお祈いします。
- ◇ プログラム委員長/水町俊介
上半期は例年通りの活動です。後半も頑張っていきますのでよろしくお願いします。
- ◇ 親睦委員長/清村勝之
皆様の御協力により上期にてメインの事業を行う事ができました。下半期も会長、幹事と相談の上楽しい企画を計画して行きますのでご協力をお願いします。
- ◇ ロータリー情報委員長/石塚一男
上期につきまして全般に3分間スピーチを行い、研修会なども開いてまいりました。後半に向けてまた色々企画していきますのでよろしくお願いします。
- ◇ 会員増強・退会防止委員長/中島頼光
会員60名を目指しパンフレットを製作しました。後半は各会員5枚ずつお持ちになり、皆さんが増強委員だとの思いで勧誘していただければと思います。
- ◇ 奉仕プロジェクト常任委員長/小林光蔵
本年度は奉仕プロジェクト部門各委員長のおかげをもちまして、素晴らしい活動ができています。これだけ奉仕したから良いと言う訳ではありません、どのくらいクラブとして奉仕すれば良いのか、下半期も変わらず奉仕に力をいれて活動していきます。
- ◇ 職業奉仕・職業分類・会員選考委員長/二川雅之
前半は親睦委員会と共にビール工場見学等の活動位しかしていませんので、後半は副委員長、各委員と共に企画を考えていきますのでよろしくお願いします。

スマイル報告

- 馬君就職おめでとうございます・・・岡田、石塚、浅水、赤松、木佐、石田、清村、野呂田
- クラブ総会、協議会ご苦労様です・・・水町、片寄、瀬尾、岩淵、中野、中尾
- 次年度の役員さんよろしくお願ひします・・・糸賀、中島、深井、小林
- クラブ総会ご協力ありがとうございます・・・染谷
- 小林エレクト40周年に向って始動しよう・・・赤松
- 染谷さん会長エレクトおめでとう御座います・・・大熊
- タイル工事ありがとうございます・・・飯泉
- 3分間スピーチありがとうございます・・・加藤
- 長欠してすいません・・・奥野、仁多見
- 遅刻してすいません・・・神谷、本田
- 本日早退します・・・池田（玄）

出席報告

例 会 日	平成24年12月13日		
会 員 数	50名	出席	31名
出席免除者	11名	欠席	15名
出 席 率	65.96%	前々回MU	1名
MU 修正率	68.09%	会報担当：仁多見	

————— クラブプロフィール —————

- ☆姉妹クラブ 国際ロータリー第3460地区
台中南区扶輪社（中華民国台中市）
- ☆例 会 日 毎週木曜日（PM0：30～1：30）
- ☆例会場・事務局 〒343-0842
越谷市蒲生旭町10-14 中野ビル2階
TEL 048-987-5761
FAX 048-987-5762
E-mail info@koshigaya-south-rc.jp